

最前線レポート

発行所
大洋基礎工業株
たいよう新聞委員会

四五期スタートに
当たつて

声援

愛知県尾張旭市で 元請工事施工完了

工事件名
汚水管渠布設工事

川南污水幹線第11工区

工事場所
愛知県尾張旭市緑町地内

工期

平成二二年八月三一日～
平成二三年二月二八日

発注者
尾張旭市都市整備部下水道課

工事概要
管きよ工
泥水式推進工法 φ400mm
推進延長 ≈ 一一七・七六m
(上り二・二%)

推進延長 ≈ 一四〇・七三m
(下り二・二%)

発進立坑～既設到達

人孔
土質
砂質土
既設到達立坑付近
既設到達人孔付近

砂質土
シルト
砂礫

立坑工
鋼製ケーシング立坑
φ2590mm
(発進立坑)
一箇所

φ21090mm
(到達立坑)
一箇所

マンホール工
組立マンホール
1号マンホール

変更理由

①両立坑ともに既設の雨水排水
路 (φ1500×1200)
が隣接して立坑を構造するた
め、ライナ側壁部の薬液注
入の施工効果に十分な期待が
持てない。

（下りスパン）
二〇t に対し七〇t、上りス
パンは、計画推進力一〇六t に
対して二〇t で施工することが
できました。上りスパン一一七・
五

大寒も過ぎ寒さも幾分緩んで
きましたが、まだ寒い日が
続いています。インフルエンザ
も流行っていますので現場作業
には健康管理に十分に配慮し頑
張って下さい。

二月は四五期のスタート月で
ます。厳しい不景気が漂ってい
ますが、新たな目標と抱負設定
し元気良くスタートしましょう。

最近、新聞に自動車メーカー・
家電メーカー等の今期決算予測
が記されています。どの業界も

前年度比較で增收・増益が予測
されています。エコカー減税・
家電エコポイント・住宅減税等

経験しています。元請工事を何度も
一〇〇軒への工事概要説明や道
路使用許可証申請などは今まで
行つたことがなく、今回の経験
でまたひとつ勉強になりました。

近くには小学校があり、現場付
近は通学路となっているため、
下校時間になると小学生が現場
の前を通つて帰つています。

特に下校時には注意し、ガード
マンを配置して安全に誘導しま
した。

当初設計では発進・到達立坑
ともライナーープレークトでした
が、施工承諾により変更して施工
しました。発進立坑部はN値五
〇以上ある砂礫層があるため、
全周回転の掘削機にて施工しま
した。

泥水式推進工法 φ400mm
推進延長 ≈ 一一七・七六m
(上り二・二%)

発進立坑～到達立坑
(下り二・二%)

（下りスパン）
二〇t に対し七〇t、上りス
パンは、計画推進力一〇六t に
対して二〇t で施工することが
できました。上りスパン一一七・
五

（発進立坑）一箇所
(到達立坑) 一箇所

付帯工 一式
(到達立坑) 一箇所

当現場は、尾張旭市発注の元
請工事です。元請工事を何度も
経験していますが、近隣住民約
一〇〇軒への工事概要説明や道
路使用許可証申請などは今まで
行つたことがなく、今回の経験
でまたひとつ勉強になりました。

近くには小学校があり、現場付
近は通学路となっているため、
下校時間になると小学生が現場
の前を通つて帰つています。

特に下校時には注意し、ガード
マンを配置して安全に誘導しま
した。

泥水式推進工法 φ400mm
推進延長 ≈ 一一七・七六m
(上り二・二%)

発進立坑～到達立坑
(下り二・二%)

（発進立坑）一箇所
(到達立坑) 一箇所

当現場は、尾張旭市発注の元
請工事です。元請工事を何度も
経験していますが、近隣住民約
一〇〇軒への工事概要説明や道
路使用許可証申請などは今まで
行つたことがなく、今回の経験
でまたひとつ勉強になりました。

近くには小学校があり、現場付
近は通学路となっているため、
下校時間になると小学生が現場
の前を通つて帰つています。

特に下校時には注意し、ガード
マンを配置して安全に誘導しま
した。

泥水式推進工法 φ400mm
推進延長 ≈ 一一七・七六m
(上り二・二%)

発進立坑～到達立坑
(下り二・二%)

（発進立坑）一箇所
(到達立坑) 一箇所

当現場は、尾張旭市発注の元
請工事です。元請工事を何度も
経験していますが、近隣住民約
一〇〇軒への工事概要説明や道
路使用許可証申請などは今まで
行つたことがなく、今回の経験
でまたひとつ勉強になりました。

近くには小学校があり、現場付
近は通学路となっているため、
下校時間になると小学生が現場
の前を通つて帰つています。

特に下校時には注意し、ガード
マンを配置して安全に誘導しま
した。

泥水式推進工法 φ400mm
推進延長 ≈ 一一七・七六m
(上り二・二%)

発進立坑～到達立坑
(下り二・二%)

（発進立坑）一箇所
(到達立坑) 一箇所

減税による宅盤改良件数の増加
と数年続いてきました倒産に伴
う工事代金未収の減少、経費削
減効果により前期を上回る収益
が確保されそうです。前期は気
泡安定液を使用したTRD工法
のネティス登録、TSCの技術
審査証の取得、機械事業部での
泡安定液注入プラン及
び一四セットの管理装置の製作
販売、非常に実りある年でした。
しかし、最大目標である全部門・
全部署黒字達成が一支店のみ出
来なく非常に残念な思いです。
四五期は節目の年と捉え、今年
こそ全支店が足並み揃えて全部
門・全部署黒字を達成したいと
考えています。

本期の経済情勢を想定すると
若干持ち直した景気も円高の影
響や経済対策（減税対策）の終
りで再び景気の悪化が懸念され
ます。建設業に於いては、事業
仕分けや財源不足等により昨年
より更に厳しい環境が想定され
ます。皆様の強力な支援と無事故
無災害・良質工事完工・健康管理
をお願い致します。

具体的な今期の目標は、第一
に全部門・全部署黒字達成。第
二にここ数年目指してきました
三工法（TRD工法・液状化対
策薬液注入工法・構造物矯正工
法）日本一を目指す。第三に才
能を活用し、若い将来人々が必
要としている工法を創造、研究
開発をへて実用化することで持
続可能な会社創りを目指します。

不況の時こそ、前向き思考で元
氣を持つ逆風に立向かいましょ
う。具体的な今期の目標は、第一
に全部門・全部署黒字達成。第
二にここ数年目指してきました
三工法（TRD工法・液状化対
策薬液注入工法・構造物矯正工
法）日本一を目指す。第三に才
能を活用し、若い将来人々が必
要としている工法を創造、研究
開発をへて実用化することで持
続可能な会社創りを目指します。

正念場の年と捉え、お客様と社
員・協力業者が目標を共有し各々
の立場で職責を果たす事が重要
と考えます。如何なる物件でも
果敢に取組んでいきたいと思
います。皆様の強力な支援と無事故
無災害・良質工事完工・健康管
理をお願い致します。

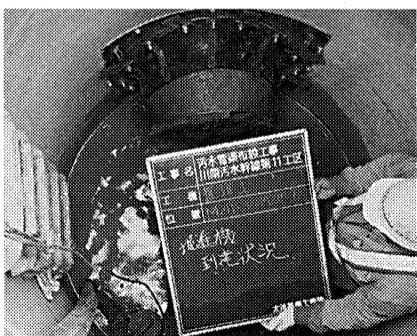
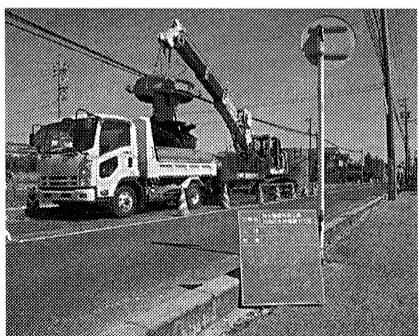
最後になりますが、今期こそ
正念場の年と捉え、お客様と社
員・協力業者が目標を共有し各々
の立場で職責を果たす事が重要
と考えます。如何なる物件でも
果敢に取組んでいきたいと思
います。皆様の強力な支援と無事故
無災害・良質工事完工・健康管
理をお願い致します。

公共事業・建設投資が減少して
いるから完工減では雇用は守ら
れません。成長なくして発展な
しと確認し合い、良いスタート
ダッシュをしましょう。

悩みは大きくて遠い程良しと
申します。一日や二日で叶う目
標ではなく、全部門黒字化、三
工法日本一、成熟企業、一〇〇
年企業を実現したいと大きな悩
みに生きれば、不景気など悩み
の内には入らないでしよう。
また、喜びは小さくて近い程良
しと生きれば、今日も元気、仕
事もある、仲間もいると日々の
仕事の中に喜びを見出せば、
また、喜びは小さくて近い程良
しと生きれば、不景気など悩み
の内には入らないでしよう。

第五に土壤改良工事（汚染土壤
の浄化）の受注拡大。第六に無
事故無災害、良質工事の完工。
第七に不採算工事「ゼロ」。以
上七項目を軸に売上・収益確保
に努めたい。

最後になりますが、今期こそ
正念場の年と捉え、お客様と社
員・協力業者が目標を共有し各々
の立場で職責を果たす事が重要
と考えます。如何なる物件でも
果敢に取組んでいきたいと思
います。皆様の強力な支援と無事故
無災害・良質工事完工・健康管
理をお願い致します。



代表取締役社長
伊藤 孝芳



係長 柴田 久則



和歌山下津港で 液状化防止注入工事施工

工事件名 和歌山下津港本港地区岸壁
(-12m) (改良) 築造工事
施工場所 東亜建設工業株式会社
(第1工区)
元請会社 国土交通省近畿地方整備局
和歌山県和歌山市西浜字
向ヒノ坪地先
工 期 平成二二年一〇月七日～
平成二三年三月二十五日
施工数量 陸上削孔八〇箇所
海上削孔八〇箇所
一次注入 (C-B)
一一〇六〇〇〇l
二次注入 一二〇一五〇〇〇l
和歌山県下津港本港地区の岸
壁は昭和六〇年度～平成六年度
に施工され、平成七年度に耐震
強化岸壁として供用されました。
この岸壁は当該地域の防災施設
として機能を果たしていますが、
近い将来において発生が懸念さ
れている東南海・南海地震を想
定し、供用中の重力式耐震強化
岸壁の耐震性向上を図るために
改良工事を行うもので、薬液注
入工法によりケーソン下部の置
換砂及び盛砂部の液状化対策が
目的の工事です。
本工事では陸上および海上か
ら置換砂層・盛砂層まで斜め削
孔で掘り抜く必要があります。
今回、海側の斜め削孔ではボー
リングマシンと海底地盤面まで
の距離が長いため、海中部でロッ
ク

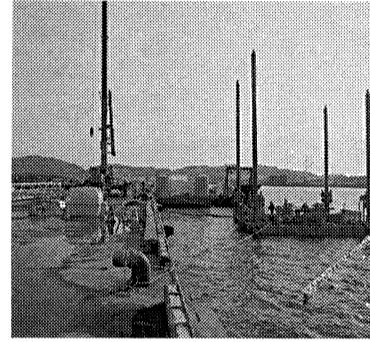
トの歪みが生じ削孔位置管理精
度が低下する事が懸念されま
した。そこで、海中部のロットの
歪みを抑制するためのガイド管
を設置しました。ガイド管での
削孔時は海底面付近まで伸長し、
移動時は海底面に接触しない高
さまで縮めることができるもの
を使用し削孔をしました。また、
基礎捨石層の斜め削孔時におけ
るケーシングの逃げによる削孔
方向のずれ(孔曲がり)を防止
するため、打撃破碎が可能な内
管ビットを備えた二重管ケーシ
ングを使用して削孔を行いました。

岸壁際及びSEP台船上での

作業となるために通常の作業で

の方々から丁寧で分かりやすく教

えて頂きました。何度も受賞者



去年一月一六日に入社しま
した佐藤祐子です。以前は販売
の仕事をしていたので事務職に
はブランクがあり、入社当初は
色々不安でした。今は東京支店
の方々から丁寧で分かりやすく教
えて頂きました。少しずつではありま
すが、仕事を覚えていく事が出来
て来ています。社内の雰囲気はと
ても良く、やりやすく仕事をし
ておられます。女性ばかりの職場
で仕事をする事が多かったので、
今までと違った環境で新鮮な気
持ちでいます。寒い中、現場で
仕事をしている方々を本当に尊
敬しています。もう少し仕事が
慣れてきたら、会社の事をもつ
と詳しく学んでいきたいと思つ
ています。一日でも早く仕事を
覚え、会社の一員としてお役に
立てる人材に成長していく様
に努力します。



東京支店 開発部
佐藤 祐子

この度、二件の地盤改良工事
のご紹介を頂き完工しましたの
で、二名の紹介者を推薦します。
工事内容は、昨年認定を取得し
ましたTSC工法を擁壁下部の
地盤改良工事に採用し、施工し
ました。お客様には品質に大変
ご満足頂き、次に繋がる工事と
なりました。ご紹介ありがとうございます。

この厳しいときに採用して頂
いた事を心から感謝しています。
これから色々な事もあると思
いますが、新たな職場で多くの
事を学んで成長させて頂ける期
待の方が大きいです。東京支店
の皆様にはご迷惑をお掛けする
事もあると思いますが、ご指導
の程よろしくお願ひ致します。

明和地研株式会社
山本 かおり 殿

代表取締役社長
伊藤 孝芳

二月度、月間MVP賞の受賞
者が決定しましたので紹介し
ます。

受賞者 岐阜二チナン 宮川 貞二 殿
明和地研株式会社 山本 かおり 殿
伊藤 孝芳

社長室だより

月間MVP賞

取締役大阪支店長 加藤 敏彦

月間MVP賞は当社職員だけ
でなく協力会社の皆様も表彰の
対象となっています。自薦、他
薦は問いません。多くの受賞者
がいることを期待しています。

月間MVP賞は当社職員だけ
でなく協力会社の皆様も表彰の
対象となっています。自薦、他
薦は問いません。多くの受賞者
がいることを期待しています。

熊本出張所移転 のお知らせ

日々の業務お疲れ様です。一
月から大阪支店広島出張所に中
途入社しました、大賀香月と申
します。

| 国からの 補助金 | 3月31日までに申込 | 4月以降に申込 |
|-----------------------|--|--|
| | 7万円／1kWあたり 仮に4kWシステムの場合、 補助金額 7×4=28万円 | 4.8万円／1kWあたり 仮に4kWシステムの場合、 補助金額 4.8×4=19.2万円 |
| 余剰電力 買取制度の 売電金額 | 同じシステムでも補助金の差額が88,000円もあります！ | |
| | 48円／1kWhあたり・10年固定 仮に1ヶ月の余剰電力が 200kWhとした場合、 売電金額 48×200=9,600円 | 42円／1kWhあたり・10年固定 仮に1ヶ月の余剰電力が 200kWhとした場合、 売電金額 42×200=8,400円 |

同じ余剰電力でも売電金額の差額が1,200円もあります！
10年間の差額は14,400円になります。

注 4月以降の補助金・売電金額とともに、2月上旬の段階で検討されている金額で未確定です。
同じシステム・余剰電力でも上記のような金額差が発生しますので、
お早めに設置されることをお勧めいたします。

太陽光発電システムを
ご検討されている方へ



設置されるには
今がベストな時期です

太陽光発電 だより

共済会だより

お
願
い

大阪支店熊本出張所
所長 濑底 正頼

住宅新築および新車購入紹介
と太陽光発電システムの新規事
業を始めました。

皆様のお知り合いで、住宅建
築の予定、新車購入計画、太陽
光発電装置設置に興味のある方
をご紹介下さい。(本人でも可)。

紹介者には謝礼を進呈します。
連絡先は、本社総務部まで、
お願い致します。